これからも、安全・安心な水を届けます

水漏れなどを減らすために水道管を新しくします

●水道管は、古くなると水漏れしやすくなるため、そうならないよう、新しくし続けています。



すごい！
事故がこんなに減ったんだね。

20年前(平成18年度)
1,349件



水漏れ事故
約60%減

令和7年度
528件

そして、これから

●これからも水道を安心して使えるよう、古くなっていく水道管を計画的に新しくしていきます。



しっかり考えて新しくしているんだ！

年間約35ｋｍ



※水道管の全長約2,550km

地震時でも水が使えるように水道管を強くします

●地震の被害を少なくするため、避難所や大きな病院につながる水道管を強くしてきました。



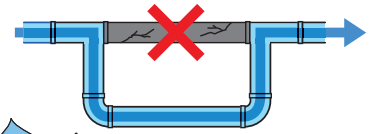


避難所と大きな病院はもう安心なんだね。

そして、これから

いざという時でも確実に水が届くようにします

●大きい水道管が壊れると、広い地域で水が使えなくなるため、故障や工事の間も別の水道管を使って水を届けられるようにします。

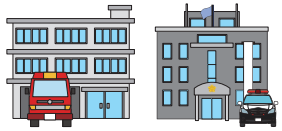




この水道管をバックアップ管というんだ。頼もしいね！

大切な施設に水が届くようにします

●現在は、消防署や警察署などの大切な施設につながる水道管を強くしています。





みんなの安心につながるね！

暮らしについて考えた料金の改定をします

仕事の進め方やお金の使い方を工夫します

●水道管を地下の浅いところに埋め、地面を深く掘らなくても工事できるようにすることで、費用を抑えています。



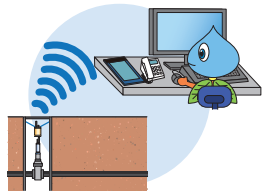
約80億円の削減
（令和8～11年度合計）

●浄水場などの広い土地を利用して収入を得ています。



年間約8.1億円の収入
（令和2～7年度平均）

●点検や調査に、新しい技術を取り入れていきます。



年間約？？？円
（実証実験中）

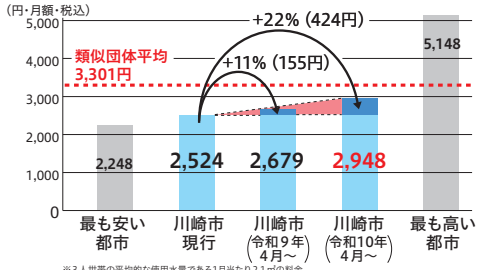
負担を軽くする取組を進めます

●料金は、一度に大きく上がらないよう、今の料金と比べて令和9年4月に平均11%、令和10年4月に平均22%へ、2回に分けて見直します。

●子育て中の家庭など、水を多く使う家庭では、料金の上がり方が小さくなるようにしました。



●下水道使用料は、今回の改定を見送りました。



※3人世帯の平均的な使用水量である1月当たり21㎥の料金
※類似団体とは、政令指定都市（千葉市と相模原市は除く）及び東京都のこと。
※川崎市上下水道局調べ（R8.8時点）

これからも、平均より安いんだね



これからの料金を確認するにはこちらをご覧ください

●料金を計算できる「料金シミュレーション」や料金を一覧で見られる「早見表」をご利用ください。
●料金を調べるときには、水道メーターの口径と使用水量が必要となりますので、紙の検針票やアプリをご用意ください。

https://www.city.kawasaki.jp/800/page/0000190332.html

●口径によって料金が変わることなど、これからの料金の仕組みや、関連する情報についてお知らせしています。

https://www.city.kawasaki.jp/800/page/0000183766.html

いつも、いつまでも安心して水が使えるように、しっかり守っていきます。

